

笑 顔

10月のニュースレター

Vo. 32

(株) 迫広砕石



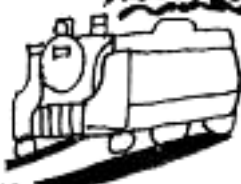
柿の笑が日ごとに変づいてまいりました。

～神無月 かみなづき～

旧暦10月には全国の神様が出雲大社に集まり、男女の縁結びの相談をするという言い伝えがあります。そのため、神様が諸國を留守にするこの月を「神無月」。ほかに、その年の穀物を神に捧げるという意味の「神嘗月かみなづき」が語源という説もありです。

14日 全鉄道の日

新橋と横浜間に日本初の全鉄道が開通した記念日。当時、蒸気は時速32キロ。今の新幹線300キロと比べるとかなりゆっくりですね。



23日 霜降 そうじう

秋も終わりに近づき霜が降りるほど冷え込む時期。上空でも、渡り鳥の追い風にはる北からの風が吹き、白鳥やカモ類が日本へ渡ってくるといわれます。

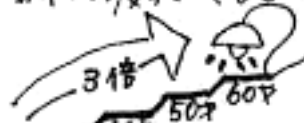


10月の誕生花

コスモス
花言葉: 美麗
世間の流儀に逆らう
ことなく美しさを
保てる人。周囲の羨望的である。



ガクバラ
花言葉: 究極美
周囲の心配をよほど気に
するあなた。たくましく
はかばか、その二面性が魅力です。



目とあかりの音

視力や目の機能は、年齢とともに衰えてきます。そのため、60歳では20歳の約3分の1の明るさが必要で、読書や手芸をする時はデスクスタンドであかりを補い、台所はシンクの上に照明をつけ明るくしましょう。

また、高齢になると眼球の水晶体が濁ってまぶしさを感じやすくなります。照明がキラキラ光って見えたり、電球を踏んだり、カバーを茶色いものにして目にやさしいあかりになります。



コーヒー
Coffee

わが家のおとし家

先日、ふさん家の地蔵で神様があらわれた。大人が人形を積み、子供がたたくながら歩き、おサル、ピエロなど道化の人達が楽しませてくれました。

ふさん家のお父さんはお獅子に初挑戦。軽やかに飛び跳ねて元気な獅子。口を開けるとお獅子の口にはおにぎりがあさり、満面の笑み。笑顔……
こんなにはお獅子の役が観たみえるのは初めて。ほろほろ。その年を後にすると、お父さんはびっくり、「え？お獅子がみえに？おかしな？」
口あけずきだよ。(笑)

- 部屋いっぱいになる、香ばしいコーヒーの香りにはほっと心がくつろぎます。
- カフェ気分できな粉入り豆乳ラテ作り方(2人分)
- ① コーヒーと同量の豆乳を缶筒に入れ、Xにかけ、沸騰直前まで温める。
 - ② カップにコーヒーと豆乳を注ぐ。(同量) きな粉分量大さじ1を入れる。好みでクランニュー米糖やはちみつで甘みをプラスしてみて下さい。

